

令和元年 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和2年2月28日

事業所名: 放課後等デイサービスフレンズ

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	0		・基準を満たした配置であるが、利用者によっては圧迫感を与える場合もあり、全体を見通したスムーズな動きを心掛けている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	1	3		・利用者のその日の状況や体調によっては、配置以上の支援者が必要と感じる場合もある。		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	・建物の構造上、車いす等の移動が困難な場合もある。		・利用者が、より快適に過ごせるよう、移転の準備をすすめている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	1			
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4					
	6 この評価表の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	3	1				・ホームページで公表の手続き中。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1			
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4				・全スタッフを対象に支援の具体的な方法を研修できたらよいと思う。	・発達や障害特性、支援についての研修を計画的に実施している。 ・研修会に欠席した職員に対して、資料を渡すなど、別の機会に伝達ができるようにしている。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・「客観的に」という部分について、主観的になっている部分もあるかもしれないと思う。	・主観的にならないよう、複数でアセスメントの分析をするようにしている。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	1			

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4					
	12	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	4				・各プログラム担当者が年間計画に基づき、季節に応じた取り組みをしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・作業や相談時間が限られ、課題の設定まで検討できない現状がある。	・各プログラム担当者が年間計画に基づき、季節に応じた取り組みをしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1		・確認作業はしているが、時々不十分な時がある。	・	・児発管を中心に、日々の確認作業を徹底する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4					
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1	1	・利用者の活動内容は記入されるが、支援目標にマッチングさせた様子記入されることは少ない。		・活動記録の書式を変更し、支援目標に応じた「特記事項」を記入できるよう改善した。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しの必要性を判断しているか	4					
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4					

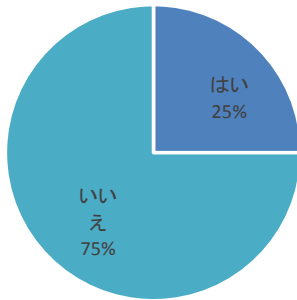
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4				・年1回の連携会議に加え、必要に応じて電話や直接会って、情報共有を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		・保護者に、頼っている部分が大 きい。	・保護者を通じて、医療機関等と連絡ができる体制を整えている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4					
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を共有する等しているか	2	2				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4				
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・お互いに共通理解が深められるよう、家族への支援も含め、更に連携していきたい。		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3			・保護者交流サロンで、子育て支援や、子どもへの関わり方について話し合いができる機会を作っている。		

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1			・必要に応じて、管理者や児童発達支援管理責任者が、面談等を行っている。	
	32	保護者会を開催する等、保護者同士の連携を支援しているか	3	1			・保護者交流サロンを年2回開催している。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				・話をしっかり聞いて、保護者や本人の気持ちを受け止めた上で、迅速かつ適切に対応を心掛けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4					
	35	個人情報に十分注意しているか	4					
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				・言語表出の少ない利用者とは、ホワイトボードや絵カードを活用して、意思疎通を図るようにしている。 ・保護者には、連絡帳の文章など、分かりやすく読み手の誤解がない様に記入することを心がけている。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4				・会員外も参加できる研修・講演会の実施を、定期的に行っている。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4					
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4					

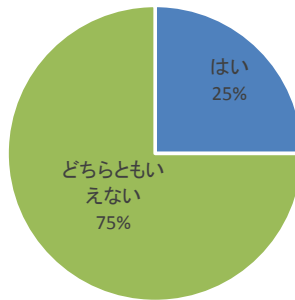
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1			・虐待防止に関する研修会に必ず参加し、全職員に伝達している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1			・個別支援計画書に明記し、説明をしている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4					
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4					

令和元年度 放課後等デイサービスフレンズ 事業所職員自己評価表

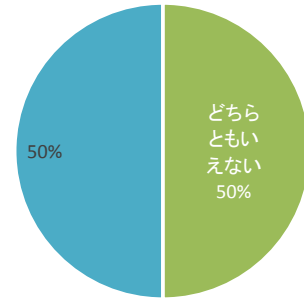
1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



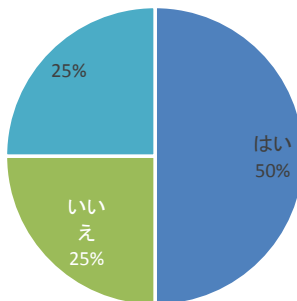
2. 職員の配置数や専門性は適切であるか



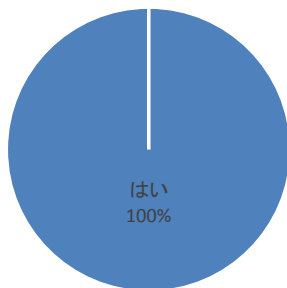
3. 事業所の設備等においてバリアフリー化の配慮が適切になされているか



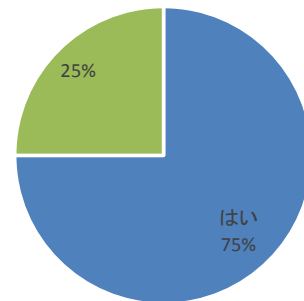
4. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか



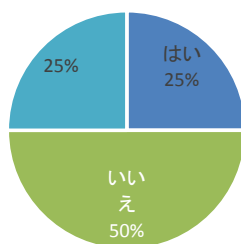
5. 保護者向け評価表を活用する等アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか



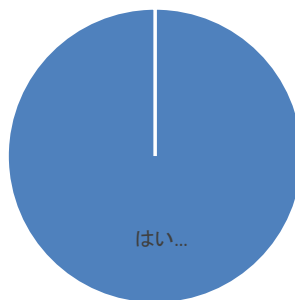
6. この評価表の結果を事業所の会報やHP等で公開しているか



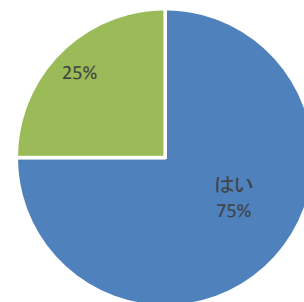
7. 第三者による外部評価を行い評価結果を外部改善につなげているか



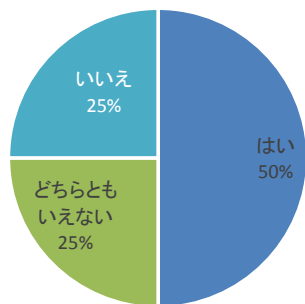
8. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



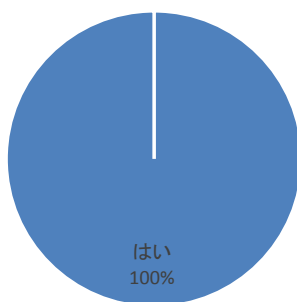
9. アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで法かh等デイサービス計画を作成しているか



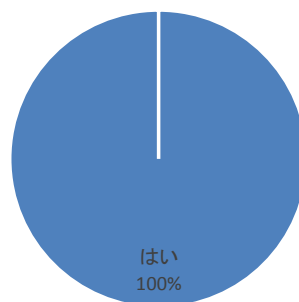
10. 子どもの定期応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



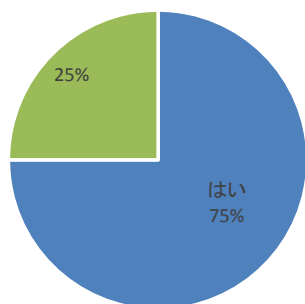
11. 活動プログラムの立案をチームで行っているか



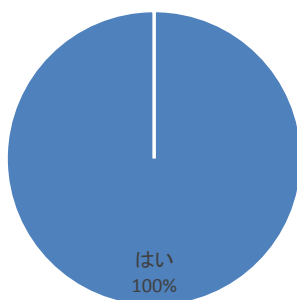
12. 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか



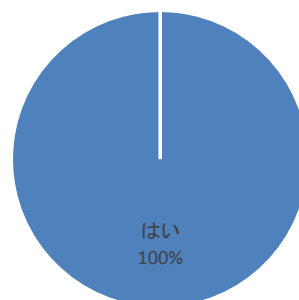
13. 平日、休日長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか



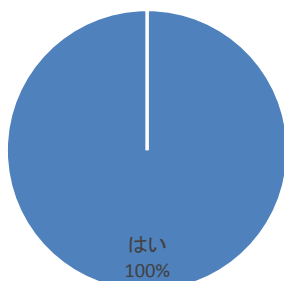
14. 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



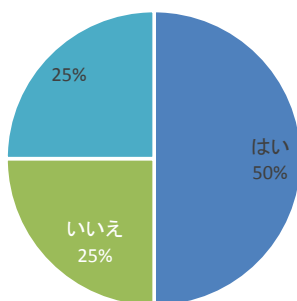
15. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



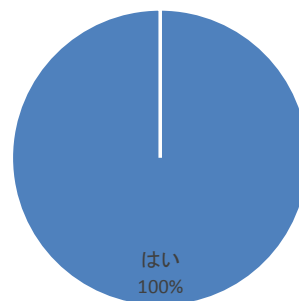
16. 支援終了後には職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返るを行い気付いた点を共有しているか



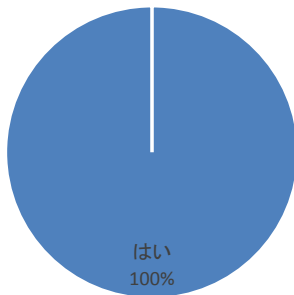
17. 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し支援の検証・改善につなげているか



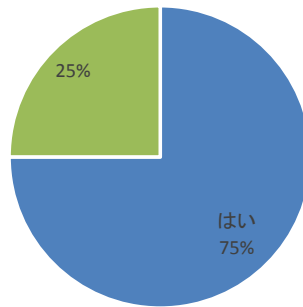
18. 定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見通しの必要性を判断しているか



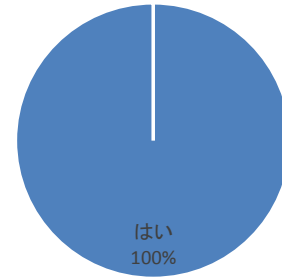
19.ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ  
て支援を行っているか



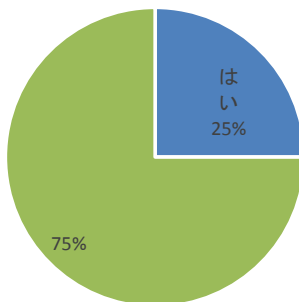
20.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか



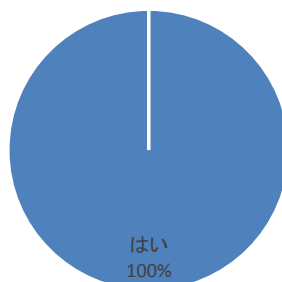
21.学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか



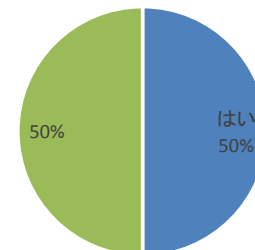
22.医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



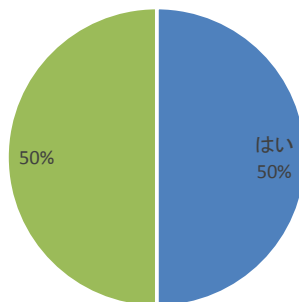
23.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



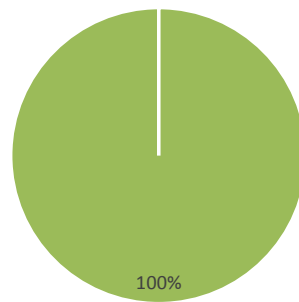
24.学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



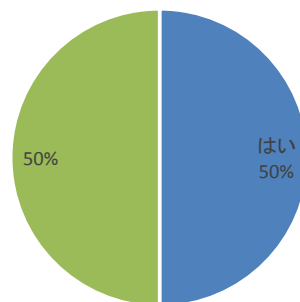
25.児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



26.放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか

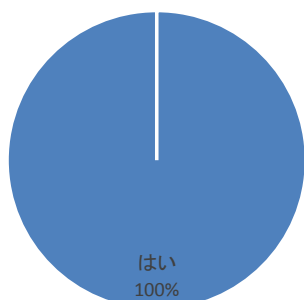


27.(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

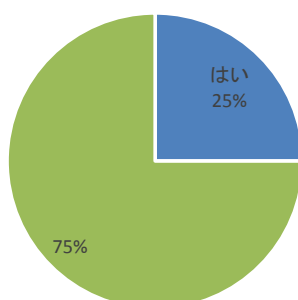




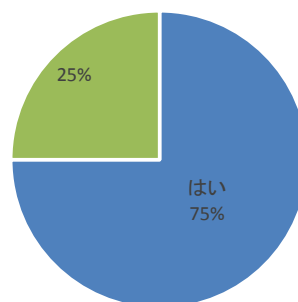
28.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



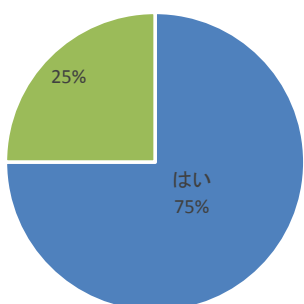
29.保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



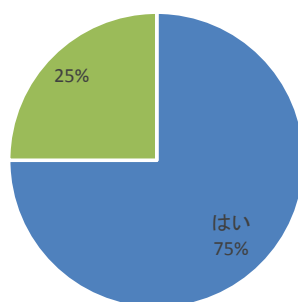
30.運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



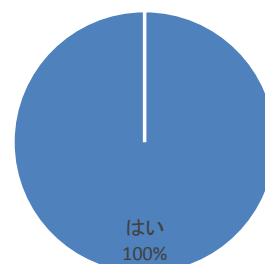
31.保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか



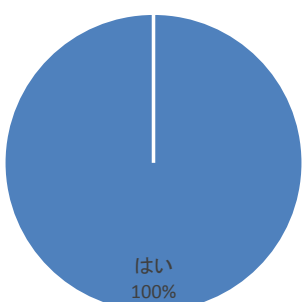
32.保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか



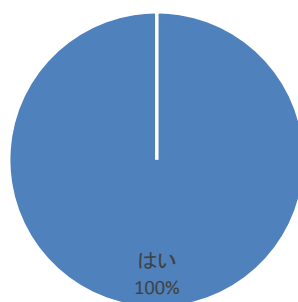
33.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



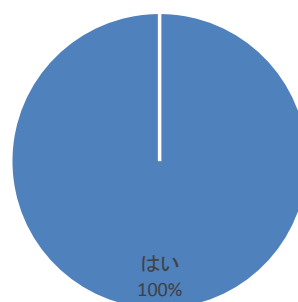
34.定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



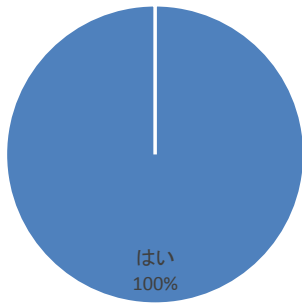
35.個人情報に十分注意しているか



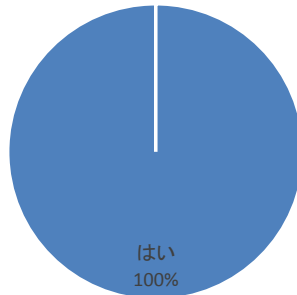
36.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



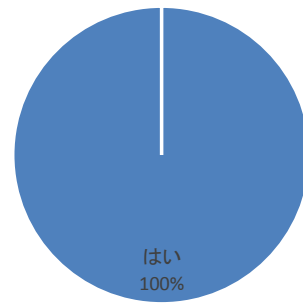
37.事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか



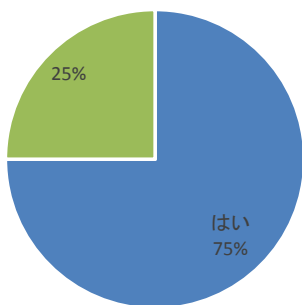
38.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



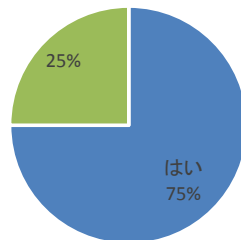
39.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



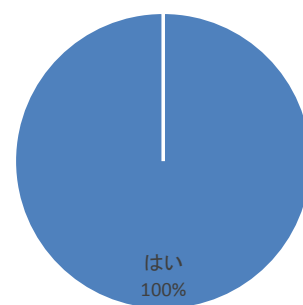
40.虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか



41.どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか



42.食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか



43.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

